

2022年 vol.244

VOLUNTEER による福祉のまちづくり

2・3月号

# ぼらんていあ情報

編集・発行

米子市ボランティア協議会 / 米子市ボランティアセンター

レイアウト

米子ワークホーム

## 寄付登録者大募集

### 米子市フードパートナー事業

よなご暮らしサポートセンターでは、生活にお困りの方の問題を地域のこととして考え、お互いに助け合う地域づくりを目指すため、「フードパートナー事業」を行っています。

みなさんのご協力をお願いします。

■目的 市民・企業・商店のみなさんから食材・食品を募り、生活にお困りの方へ提供することで、自立への支援を行います。

#### ■事業の流れ

①フードパートナー事業に協力していただける市民・企業・商店のみなさんには、事前に米子市社会福祉協議会（よなご暮らしサポートセンター）へ寄付食材・食品を登録していただきます。

②生活に困り相談に来られた方への聞き取りを行い、生活状況に応じてみなさんから登録いただいた寄付品（食材・食料）をお渡しします。

#### 取扱物品

インスタント食品、レトルト食品、パックごはん、缶詰、米、野菜、お菓子など。

#### ◎寄付の条件

未開封で賞味期限（要明記）が2ヶ月以上残っている食品で常温保管可能な食品。

\*協力者のみなさまには事前にご登録いただき、利用申込がありましたら食料品の提供をお願いします。

#### ■登録・問い合わせ

米子市社会福祉協議会 よなご暮らしサポートセンター

月曜～金曜日 9時～17時

TEL 35・3570



## 高校生ボランティアリレー

12月11日、米子工業高校で「鳥取県高等学校青少年赤十字リーダーシップ・トレーニングセンター」が開催されました。県内5校のJRC部員が集まって、赤十字と青少年赤十字、防災プログラムについて学び、フィールドワークやワークショップなどの研修を行いました。

防災プログラムでは、コロナ禍での避難所生活を想定して、ホットタオルや毛布ガウンの作り方や三角巾での包帯法を学んだあとに実践もしました。またフィールドワークでは、グループごとに問題解決型のアクティビティに挑戦し、「気づき、考え、実行する」ことができるかが試されました。今回学んだことをそれぞれの学校で活かしていければと思います。

米子工業高校 JRC 部は12月20日から3日間、日本赤十字社・NHKの「海外たすけあい」の校内募金活動に取り組みました。予想以上の協力が得られて喜んでます。

鳥取県立米子工業高等学校 JRC (青少年赤十字) 部



あなたも わたしも「わ」の中へ



# 米子市 ボランティア 協議会だより

イザ！カエルキャラバンに  
参加してきました！

イザ！カエルキャラバンとは、阪神・淡路大震災の教訓・知恵を次の世代へ伝えたい。そんな想いから生まれ、防災訓練に「体験する楽しさ」を加え、子どもたちが遊びの延長で防災の知識を身につけられる活動として、全国各地で開催されています。

12月12日（日）米子コンベンションセンターで行われたイベントのボランティアに、ボラ協会員が参加してきました。

■今回のイベントに始めて参加しました。9つのブースのうち「震災アニメを鑑賞しよう」の担当でした。実際

に起こった「阪神淡路大震災」の話でしたので、他のクイズやゲームの楽しそうなものとは違い、内容が少し重たいものでしたが、真剣に見入って涙を流す子どもさんや、実際に体験された方もおられ、それを子どもにも説明しているお母さんいらっしゃり、家族で話しながらできる良いきっかけになったと思います。また、私も色々な体験を通して災害をより身近に感じられた一日となりました。

ザカリア手話サークル 齋藤 博美



■参加親子は、各防災プログラムに参加し、防災スタンプラリーに挑戦するというもの。私の担当したブースは、まちがいさがしを通して災害時に取るべき行動を学ぶもので、大きな紙に絵

が描いてあるものを見ながら、自分の考えている事を話したりと、楽しみながら学んでいる様子を見て、このような機会を幼いころから体験できることはとてもいいことだなと感じながら、自分も勉強させていただきました。

わらび会 足立 万里子

おめでとうございます

令和3年度厚生労働大臣表彰ボランティア功労者に米子市ボランティア協議会登録団体「米子市朗読ボランティア『火曜の会』」さんが受賞されました。

昭和58年に設立以来、戦争・原爆の悲惨さや平和・命の尊さをテーマに小学校の平和学習や公民館、自主開催の朗読会を精力的に行ってこられました。益々のご活躍をお祈り申し上げます。



代表 笹鹿啓子さん

## うごき

11月16日～1月15日

11月

◆25日…鳥取県社会福祉審議会（中村）

12月

◆23日…米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会(個別検討会)(中村)

◆25日…誌面打合せ(友松)

## ボランティアデータ

11月1日～12月31日

新規個人登録	1人
新規団体登録	2団体
依頼(要請・お願い)	1件
相談(助言・情報提供)	79件
コーディネート	16件
(うち活動団体 / 0 団体、個人 / 16人)	
※米子市ボランティアセンターを通して行われたデータです。	
個人登録	358人
登録団体	86団体 (2,806人)

# 米子市 ボランティア センターだより

## 報告

### レクリエーション講座

米子市ボランティアセンターは、  
「コロナ禍でも行えるレクリエー  
ション」と題して、『チェアヨガ、  
歌リズム歌体操』（講師：大島雅子



チェアヨガ

さん」と『折紙』（講師：黒田祥男  
さん）の2講座を2回ずつ、11月  
に開催しました。

ヨガでは心と体をほぐす効果に  
ついて学び、歌リズム歌体操・折  
紙では、聴覚や視覚から取り入れ  
た情報を手足や指先に伝えること  
により、脳の活性化を促す作用に  
ついて学びました。

受講者の皆さんは、いきいきふ  
れあいサロン等で世話役として活  
動されている方が多く、地域に持  
ち帰り役立てようと、熱心にメモ  
をとり、実技に取り組みられていま  
した。

米子市ボランティアセンターは、



折紙

地域で活動するボランティアを養  
成することを目的に、来年度も引  
き続き講座の開催を企画して参り  
ます。どうぞよろしくお願いいた  
します。

### 掲示板リニューアル

この度、掲示板をリニューアル  
いたしました。ボランティア活動  
をしてみたい方、またボランティ  
ア募集をしているイベントや施設  
などをご紹介します。

ボランティア団体の中には、一  
緒に活動する仲間を募集している  
グループもあります。

最新の情報をいち早く、そして  
分かりやすくお届けできるよう心  
掛けていきます。ぜひ、お立ち寄り  
ください。



## 私たちの作業所

イチオシ  
商品!

### cafe & bakery APLICO 「大人のお子様ランチ」

あんず・あぶりこ（就労継続支援B型）が運営する APLICO では、  
地元の食材を使ったメニューをご用意しています。今回ご紹介するのは  
「大人のお子様ランチ」(1300円+ライス200円 or パンバイキング280円)  
です！

鳥取県産の牛・豚肉を使用したハンバーグに海老フライなど、大人に  
なっても食べたい「お子様ランチ」を大人バージョンとしてご提供  
しています！

ご来店お待ちしております。（※定休日は日曜日です）



米子市上後藤 8-9-23 TEL 48-0707 FAX 48-0484

## まちがい探し

まちがいが3つあるよ。  
探してみてね。



ボランティアに関する情報をお気軽に寄せ下さい。

●「ぼらんていあ情報」の置いてあるところ  
公民館・市役所・市立図書館・市児童文化センター・  
市文化ホール・鳥取銀行市内各店・米子信用金庫市内各店・  
日交バスセンター・ふれあいの里等  
◆この情報誌に関するお問い合わせ先  
TEL 23・5455 FAX 37・3855  
米子市錦町1丁目139・3「ふれあいの里」内  
E-mail/vcyonago@chukai.ne.jp

# イベント&講座

## 第7回「SS式イライラしない子育て講座in米子」 ～観方を変えてみよう 子育てリフレーミング～

今回は、「いつもと違う視点で子どもを見てみよう」という内容を学んでいきます。様々な角度から子どもを見ることによって、子どもの個性を認めてあげられるようになります。

子どもを客観的にみられるコツを一緒に学びませんか？

- 日時 2月17日(木) 10:30～12:00 (受付10:00～)
- ◎新型コロナウイルス感染症の状況により、開催を中止とする場合もあります。
- 場所 米子市児童文化センター研修室(米子市西町133番地)
- 参加費 無料(要事前申込み)
- 定員 先着20名(託児あり/人数制限あり)
- 申込み 右記QRコードから友達登録して、お申込みください。  
QRコードが読み取れない方は、電話での申込みをお願いします。
- 問合せ先 一般社団法人青少年養育支援センター陽気会認定  
CPA講演講師 福寄 広之 TEL080-3873-1754



## ボランティア入門講座

ボランティア活動に興味や関心はあるけど、「何をすれば良いかわからない」「最初の一步が踏み出せない」という方を対象に、入門講座を開催します。ボランティア活動の基本的な知識や心構えを知り、あなたに合ったボランティア活動を始めてみませんか。

- 日時 2月25日(金) 10:00～11:00
- 会場 ふれあいの里2階 ボランティア研修室②
- 内容 『ボランティア活動とは』  
ボランティアの心構えや米子市内での活動紹介
- 講師 米子市ボランティアセンター職員
- 定員 10名(先着順)
- 対象 市内に在住・在学・在勤で、次の①または②の方を対象とします。  
①これからボランティア活動を始めようと考えている方  
②ボランティア活動にブランクのある方
- ◎新型コロナウイルス感染症の状況により、開催を中止とする場合もあります。
- 申込先 米子市ボランティアセンター(休館日:水曜)  
TEL23-5455 FAX37-3855

## 2月・3月休館日

【2月】

2日、9日、16日、24日

【3月】

2日、9日、16日、23日、30日

※水曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館日となります。

開所時間 8:30～17:15

## 編集後記

昨年の秋頃からコロナが減ってヤレヤレと思っていたら、年が明けるとオミクロン株があつという間に広がりました。  
アルファ、ベータくらいまでしかギリシア文字に馴染みがないのでオミクロンが何番目か知りませんが、変異株に次がないことを願っています。

(とも)